



	金10月1日(～3月)	金10月1日(～3月)	金10月1日(～3月)		
事務事業名	こども伝統文化教室	事務事業No.	20202000623	所属課	生涯学習課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 文化庁の伝統文化こども教室の補助金が終了した団体を対象に平成22年より開始。桜川市としてこども伝統文化教室助成金募集を案内。指導者からの開催依頼もあり意欲がみられ、参加者も増加した。祖父母、保護者からの期待もみられる。令和4年度はコロナウイルスにより実施できなかった。					
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 伝統文化の後継者育成事業は単年度で出来るものではない。そのため事務関係者からは、継続した申請が行われており、継続参加している小学生も多い。事業関係者も内部講師が行うことで、後継者育成への意欲も大きい。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 生涯学習機会の充実、市民文化活動の促進、青少年の健全育成に整合する。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市の伝統文化の向上、振興のために、後継者育成事業の活動経費として妥当である。
有効性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある こども教室への参加者が、年々、低学年化している。小学生を取り巻く状況が変わってきており、部活動、スポーツ少年団活動などにより参加者が少なくなってきたため、土曜日などに子育て支援等と提携して開催することも考慮すべきである。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 文化協会の人材育成意欲の低下、伝統文化の停滞
効率性	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる 子育て支援等との連携の可能性はある。
	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 内部講師の講師料は対象外であるため、事業費は必要経費のみとなり、最小限の事業費である
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 桜川市文化協会、伝統民俗連絡協議会に属する団体等伝統文化に関する活動を行っている団体へ広く公募しているため公平・公正である。 また、受益者負担の原則に則り、参加者より参加費を徴収し活動しているため費用負担も公平・公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	令和6年度は、申請が2件、実施団体は1件だった。(申請のみの団体は、収支予算書の支出が食糧費のみとなっており、補助対象経費の対象外のため、交付せず。)今後も、文化庁補助金を利用できない伝統文化団体を対象に支援を行う。																						
② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下			×																				
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 補助対象団体が、桜川市文化協会及び伝統民俗芸能に所属している団体であるが、団体からの申請が少ない。多くの子どもが参加するためには受け皿が必要なことから、各団体に活動内容や補助のことを広く周知する。		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認